

```

*****
**      Solaris版                                         **
**      Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition   **
**                                          13.0 PCクライアント **
**      Systemwalker Centric Manager Standard Edition     **
**                                          13.0 PCクライアント **
**      Systemwalker Centric Manager Global Enterprise Edition **
**                                          13.0 PCクライアント **
**
**      Linux版                                           **
**      Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition   **
**                                          13.0 PCクライアント **
**      Systemwalker Centric Manager Standard Edition     **
**                                          13.0 PCクライアント **
**
**      Windows版                                         **
**      Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition 13.0 **
**      Systemwalker Centric Manager Standard Edition  13.0 **
**
**      ◇◆Interstage管理コンソールプラグイン 適用手順書◆◇ **
**
*****

```

[高度な安全性が要求される用途への使用について]

本機能は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業等の一般的用途を想定して開発・設計・製造されている製品に対する機能であり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途(以下「ハイセイフティ用途」という)に使用されるよう開発・設計・製造されたものではありません。

お客様は本機能を必要な安全性を確保する措置を施すことなくハイセイフティ用途に使用しないでください。また、お客様がハイセイフティ用途に本機能を使用したことにより発生する、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても富士通株式会社およびその関連会社は一切責任を負いかねます。

Microsoft、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

UNIXは、X/Openカンパニーリミテッドが独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

Systemwalkerは、富士通株式会社の登録商標です。

Sun, Solarisは、米国における米国Sun Microsystems, Inc.の米国、その他における登録商標です。

Portion Copyright(C) Contributors to ISODE Project
Portions Copyright(C) 1983-1994, Novell, Inc., All Rights Reserved.
Portions(C) 1994-1997 Attachmate Corporation. All Rights Reserved.
All Rights Reserved, Copyright(c) 富士通株式会社 1995-2006

その他、本書に記載されている会社名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

※本機能のご使用のまえに※

本機能の適用に際しては、必ず事前に適用システムのバックアップを取得し、問題発生時の復旧に備えてください。

必要ディスク容量 : 1 MB
必要メモリ量 : 特別なメモリは必要としません

0. 本機能について (必ずお読みください)

(1) 本書について

本書は、Systemwalker Centric Managerの統合コンソールに、Interstage管理コンソールプラグインを追加するための適用手順書です。

Interstage管理コンソールプラグインの環境要件、設定方法、運用方法等については、「Interstage管理コンソールプラグイン説明書」を参照してください。

(2) 本機能の提供情報

[DISK1]

- ・ readme.txt Interstage管理コンソールプラグイン 適用手順書 (本書)
- ・ disk.exe Interstage管理コンソールプラグインのモジュール

(3) 本機能適用時の注意事項

- ・ 本機能を適用する場合は、誤って異なった製品またはV/Lに適用しないよう注意してください。
- ・ 本機能で提供されるファイルは全て適用してください。
(ファイルを選択実施しないでください。動作保証が出来ません)
- ・ 適用システムに対して、個別の機能追加や、応急修正を適用している場合は本機能の適用は実施しないでください。
実施する場合は事前に前修正を入手した部署に本機能の適用可否についてご確認をお願いします。

(4) 互換情報

ありません。

1. 提供モジュール一覧

【プラグイン】

com.fujitsu.swsi.Intsapsr.IsConsole_8.0.0

【フィーチャー】

com.fujitsu.swsi.Intsapsr.IsConsole_8.0.0

2. 適用条件

適用OS : Windows 2000 Professional
Windows 2000 Server
Windows 2000 Advanced Server
Windows XP Professional
Windows Server 2003 Standard Edition
Windows Server 2003 Enterprise Edition

適用製品 : Windows版 Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition
13.0
Windows版 Systemwalker Centric Manager Standard Edition
13.0
Solaris版 Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition
13.0 PCクライアント
Solaris版 Systemwalker Centric Manager Standard Edition
13.0 PCクライアント
Solaris版 Systemwalker Centric Manager Global Enterprise Edition
13.0 PCクライアント
Linux版 Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition
13.0 PCクライアント
Linux版 Systemwalker Centric Manager Standard Edition
13.0 PCクライアント

適用サーバ/クライアント種別 :
- 運用管理サーバ (Windows版のみ)
- 運用管理クライアント

その他 : 本プラグインを使用するために前提となる環境は次の通りです。

- ・ Interstage管理コンソール
本プラグインでInterstage管理コンソールを起動する場合、
選択したサーバでは、Interstage管理コンソールのサービスが起動
されている必要があります。
- ・ ブラウザ
適用マシンには、以下のブラウザが、デフォルトのブラウザとして
設定されている必要があります。
Microsoft (R) Internet Explorer 6.0

3. 適用方法

本機能の適用前に、以下に示すことを確認してください。

- － ”2. 適用条件” が一致していること。
- － 統合コンソール画面が起動していないこと。
- － 提供物がそろっていること。

1) Systemwalker Centric Managerを導入しているシステムを起動します。
(Systemwalker Centric Managerを導入したユーザでログオンしてください。)

2) 任意のディレクトリでdisk.exeを実行します。
実行したディレクトリ配下に以下のディレクトリが作成されます。

```
¥plugins¥com.fujitsu.swsi.Intsapsr.lsConsole_8.0.0
¥features¥com.fujitsu.swsi.Intsapsr.lsConsole_8.0.0
```

3) 以下のディレクトリが存在する場合、任意の場所にバックアップします。
Systemwalkerインストールディレクトリ¥mpwalker.dm¥ncvconsole¥plugins¥
com.fujitsu.swsi.Intsapsr.lsConsole_8.0.0
Systemwalkerインストールディレクトリ¥mpwalker.dm¥ncvconsole¥features¥
com.fujitsu.swsi.Intsapsr.lsConsole_8.0.0

4) 2)で作成されたディレクトリを以下の場所にコピーします。
Systemwalkerインストールディレクトリ¥mpwalker.dm¥ncvconsole¥

4. その他の留意事項

1) 本機能の削除方法について

統合コンソールを停止後、以下のディレクトリを削除します。

```
Systemwalkerインストールディレクトリ¥mpwalker.dm¥ncvconsole¥plugins¥
com.fujitsu.swsi.Intsapsr.lsConsole_8.0.0
Systemwalkerインストールディレクトリ¥mpwalker.dm¥ncvconsole¥features¥
com.fujitsu.swsi.Intsapsr.lsConsole_8.0.0
```

適用方法の3) でバックアップしていた場合、元のディレクトリに書き戻します。

2) 互換情報

- ・ ユーザデータ互換情報
“ユーザデータに副作用を及ぼす情報はありません。”
- ・ 環境定義ファイルの互換情報
“定義ファイルに副作用を及ぼす情報はありません。”
- ・ その他の互換情報
“副作用を及ぼす情報はありません。”